

平成 23 年度 FD 研究会

◆第 1 回 F D 研究会

1. 開催概要

テーマ	黒板とパワーポイントの効果的な活用法
開催日時	平成 23 年 10 月 13 日 (木) 16:00~18:00
会場	佛教大学 紫野キャンパス (1-301 教室)
対象者	本学専任・非常勤教員・学外希望者
参加者数	学内 28 名、学外 16 名、計 44 名

司会進行	藤松 素子室長(社会福祉学部社会福祉学科教授)
コーディネーター	松本 真治室員(文学部英米学科教授)
発表者①	梶川 裕司先生(京都外国語大学 マルチメディア教育研究センター長 教授)
発表者②	吉川 裕介先生(佛教大学・京都外国語大学他 非常勤講師)

◆第 2 回 F D 研究会

1. 開催概要

テーマ	「初年次教育の到達点と課題～入門ゼミを通して考える～」
開催日時	平成 24 年 1 月 26 日(木)16:15~18:00
会場	佛教大学 紫野キャンパス (1-407 教室)
対象者	本学専任教員
参加者数	23 名

開催趣旨

本学では平成 22 年度より、各学部・学科における「入門ゼミ 1H」を初年次教育として位置づけ、「全学共通シラバス」のもと初年次教育を展開している。

当該授業の受講者からは「授業アンケート」という方法で一定の意見を収集し、科目担当教員へは具体的な授業内容・運用等についてアンケート調査を実施した。それらを素材として、今回の研究会では「入門ゼミ 1H」に焦点を絞り、共通シラバスおよび授業内容や運営に係わる成果と課題について幅広い意見交換のもと点検を行う機会としたい。

◆第 3 回 F D 研究会

1. 開催概要

テーマ	「授業の基本と授業づくり」
開催日時	平成 24 年 2 月 28 日 (火) 12:50~17:40
会場	佛教大学 紫野キャンパス (1-309 教室)
対象者	本学専任・非常勤教員
参加者数	31 名

司会進行	藤松 素子室長(社会福祉学部社会福祉学科教授)
コーディネーター	塩満 卓(福祉教育開発センター/社会福祉学科)
講師	倉茂 好匡 先生(滋賀県立大学教育実践支援室長)

開催趣旨

「授業とは何か」、「どのように展開していくのか」、そういった授業の基本設計について共有することを目的とし授業づくりの基本を学ぶ。具体的には以下のとおり。

- ①90分の授業を構成する基本要素(導入・展開・まとめ)を理解する。
- ②導入で学生の意識を高め、展開へとつなげる基礎を学ぶ。
- ③板書のしかたの基本を学ぶ。
- ④授業の技術としての話し方・視線・発問のしかたなどについて学ぶ。

平成 23 年度教員研修会

1. 開催概要

- 1) 開催日程：平成 24 年 2 月 22 日（水）15 時～17 時 30 分
- 2) テーマ：3つのポリシー策定の意義と手順～ディプロマ・ポリシーの達成に向けて～
- 3) 講師：佐藤浩章（愛媛大学 教育企画室 副室長・准教授）
- 4) 会場：常照ホール（成徳常照館 5 階）
- 5) 対象者：本学専任教職員
- 6) 参加者数：50 名
- 7) 研修概要：3つのポリシー策定の意義と手順について講演を行うが、その中で、現状の学部・学科のDP、CP、APの見直しのワークを入れる。また各教員がシラバス上の到達目標の記述を見直し、「カリキュラム・チェック・リスト」を使ってカリキュラムにおける担当科目の位置づけや、DPとの関連性の確認を行う。これらの作業を通して、今後の課題や解決策を探る。

2. 開催趣旨

平成 20 年 4 月に大学設置基準が改正され、各大学は、アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針：以下、AP）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成方針：以下、CP）、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針：以下、DP）の3つのポリシーを策定し明示することが強く求められている。

また、大学の質保証に向けこの3つのポリシーをどのような方法で実質化し、どのような手段で点検していくのが大学教育の大きな課題となっている。

今回の教員研修会では3つのポリシーの意義を理解し、その中でも特に大学教育の目標とも言えるDPの達成に向け、カリキュラムはどのようにあるべきか、また、カリキュラムを構成する科目はどのように設計されるべきか、などを改めて考える場としたい。

3. 研修目的（到達目標）

今回の教員研修会の到達目標は次の4点とする。

- 1) 3つのポリシー策定の意義と手順を説明できるようになる。
- 2) DP、カリキュラム、授業科目との関係を理解する。
- 3) DPと関連のある授業科目を設計できる（DPと関連のあるシラバスを作成できる）ようにする。
- 4) 今後の課題や解決策を発見する。